

## 普通徴収切替理由書（兼仕切書（紙））

市区町村名		指定番号	
事業者名			

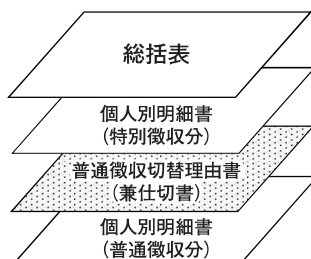
符号	普通徴収切替理由	人数
普A	総従業員数が2人以下 (下記「普B」から「普F」に該当する全ての(他市区町村分を含む)従業員数を差し引いた人数)	人
普B	他の事業所で特別徴収(乙欄該当者など)	人
普C	給与が少なく税額が引けない(例: 年間の給与支給額が100万円以下)	人
普D	給与の支払が不定期(例: 給与の支払が毎月ではない)	人
普E	事業専従者(個人事業主のみ対象)	人
普F	退職者、退職予定者(5月末日まで)及び休職者	人
合 計		人

- 普通徴収とする場合は、個人別明細書の摘要欄に符号(普A～普F)を記入してください。  
(eLTAX等の電子媒体で提出する場合を含む)
- この普通徴収切替理由書の提出がない場合、原則どおり、特別徴収対象者となります。
- 符号「普F」欄の休職者とは、休職により4月1日現在で給与の支払を受けていない場合に限りです。
- 本人希望など普通徴収を認める基準以外の理由による切替は原則認められません。

### 【普通徴収切替理由書の記載要領】(作成例)

- 1 この普通徴収切替理由書は、当面、普通徴収を認める基準(普A～普F)を示すものです。
- 2 普通徴収に該当する方がいる場合は、総括表に記載の普通徴収該当人数と一致するよう、該当する理由の右側「人数」欄に、人数を記入し、該当する方の個人別明細書の摘要欄に該当する符号(普A～普F)を記入してください。
- 3 特別徴収に該当する方と普通徴収に該当する方がいる場合は、仕切書として普通徴収の方の個人別明細書の上に挿入し総括表や他の個人別明細書と編冊して提出してください。
- 4 普Bは、主たる給与から合算されて特別徴収となる乙欄適用者などが対象となります。
- 5 eLTAX等の電子媒体で給与支払報告書を提出する場合は、普通徴収切替理由書の添付は不要です。また、該当する方の個人別明細書の「普通徴収」欄に必ずチェックを入力し、摘要欄に該当する普通徴収切替理由の符号(普A～普F)を記入してください。

#### 《提出時のつづり方》



#### 《個人別明細書記載例》

社会保険料控除等の金									
内	千	百	十	千	百	十	千	百	十
(摘要)									
普F									

該当する符号を必ず記入してください。

乙欄または退職年月日に記載がある場合は、符号を省略できます。

乙欄	中途就・退職				
○	就	退	年	月	日
	○	5	8	31	